

NEWS LETTER

日本小児歯科学会九州地方会

平成30年8月31日発行

発行／日本小児歯科学会九州地方会事務局(平成30年度)

〒814-0193 福岡市早良区田村2-15-1

福岡歯科大学成長発達歯学講座成育小児歯科学分野

TEL: (092) 801-0411 (内線656) FAX: (092) 801-0692 (医局直通)

日本小児歯科学会九州地方会会長挨拶



福岡歯科大学成長発達歯学講座

成育小児歯科学分野 教授 尾崎 正雄

この度、日本小児歯科学会九州地方会の会長を拝命いたしました尾崎でございます。私が福岡歯科大学の小児歯科教室に入局したのが1981年の4月で、この年に第1回の九州地方会が福岡歯科大学で開催されました。あれから37年を経過しようとしています。昨年、日本小児歯科学会は公益法人化され、地方会の在り方も変わるべき時期に来ています。公益法人化されたことで、九州地方会も公益性を兼ね備えた活動をしなければなりません。現在、小児齲蝕歯減少傾向にあると言われてはいますが、その反面、う蝕の二極化が起こっていることは、小児歯科医ならば誰でも感じていることと思います。この原因には、経済格差、教育格差、診療格差そしてそれらに起因する健康格差が問題となっています。これらの格差を真摯に受け止め、みらいの子ども達のために小児歯科から社会に何を発信すべきかを考え直す必要があると思います。2020年に福岡歯科大学が日本小児歯科学会の全国大会を沖縄で主催します。私は、小児に起こっているう蝕の2極化について沖縄市民と小児歯科学会のメンバーとが話し合う場にしたいと考えています。

昨年7月に私の友人である米国UCLAの小児歯科教授Prof. Francisco Ramos-Gomez先生を招聘し勉強会を開催しました。アメリカが開発して実践教育をしているう蝕予防システム(CAMBRA)を学ぶことができました。Prof. Francisco Ramos-Gomezは

その小児歯科分野の第一人者です。この講演会でCAMBRAの応用にはコーチングの手法が生かされていることを知りました。そこで私は、昨年からはコーチングを学び、患者や学生たちの指導などに活かしています。コーチングとは、もっとも欲しい結果(ゴール)を明確にし、自分一人では絶対に行うことができないであろう速さで、ゴールに向かうことを助けるコミュニケーション法で、私の得意とする心理学的知識も生かすことができ、資格を取ってよかったと実感しています。今年の九州地方会では衛生士セミナーの講師としてコーチングの先生をお招きし、より開かれた患者とのコミュニケーションが出来るきっかけにしたいと思っています。また、全国大会でも、Prof. Francisco Ramos-Gomezをお呼びして、ハイリスク患者への対応法を学べるようにしたいと考えています。

私の教授人生も残すところ3年と少しになりましたが、人生の着陸地点を探すのではなく、Touch and goで行きたいと考えています。2年間は九州地方会の会長として、地方会会員の皆様と共に歩んで生きたいと考えていますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

地方会大会で皆様と楽しく語らうことを楽しみにしています。それまで皆様もお元気で明るくお過ごしください。

日本小児歯科学会九州地方会 副会長挨拶



鹿児島大学歯学部発生発達成育学講座
小児歯科学分野 教授 山崎 要一

昨年度に引き続き、日本小児歯科学会九州地方会の副会長として、今年度は尾崎会長の下で九州地方会の運営に携わせて頂きます、鹿児島大学の山崎です。微力ではございますが九州地方会の益々の発展に貢献できるよう努力する所存でございます。

さて、平成30年度診療報酬改定で「口腔機能発達不全症」が導入されました。これまで当教室でも定型発達児への摂食嚥下リハビリテーションやMFTといったことが日常的に行われていましたが、保険点数として認められたことは大きな成果と考えております。また、医師、ST、PT、OTなど多職種との連携もより一層、重要度を増していくと期待しています。導入に際して、私自身が評価マニュアル等の作成に関わった

こともあり大変嬉しく思っています。これまでの地方会大会の講演、発表などで数多く取り上げられているテーマでありますので、九州地方会から多くの情報を発信し、地域に貢献していけることを祈念しています。

さらに、昨年2月に日本小児歯科学会は公益社団法人として新たにスタートを切りました。今後、地方会の位置付け、役割といったことも確立してくると思いますが、九州地方会のあり方について皆さんと議論し、より良いものを作り上げていけたらと考えております。

尾崎執行部の今後の活動において、九州地方会会員の皆様のご支援をよろしくお願い致します。

日本小児歯科学会九州地方会 副会長挨拶



そらだ小児歯科医院
院長 空田 安博

今年から2年間、日本小児歯科学会九州地方会副会長を初めて拝命いたしました、そらだ小児歯科医院の空田です。尾崎正雄会長より副会長のご指名を受け、改めてその重責を強く感じている次第です。思い起こせば私の九州地方会との関わり合いは昭和58年の初代吉田穰会長からあり歯科医師人生そのものと言っても過言ではないです。平成18年より幹事として本会役員に長年参加させていただきましたおかげで、諸先輩方のご指導とご教授を受け賜った数々の経験を活かして、微力ではございますが九州地方会の発展のために多少とも貢献できればと思っています。

本年4月の医療保険改正により益々医療安全管理強化対策が要求された内容になってきています。さらに、今年のマスコミにおいて小児歯科治療後の死亡事故が

大々的に報道されたことは皆様ご存知のことと思います。日本小児歯科学会においても迅速にホームページで学会としての見解を通知しましたが、まだまだ世間に対するアピールが行き届かないようです。さらに全国に4万人の小児歯科標榜医を含めた歯科医師全体の小児歯科知識の充実と増進をし、さらなる医療技術の向上を目的にした小児歯科学会新認定医制度を立ち上げるようになってきました。これによって、小児歯科医療の全体的な底上げをすることで国民に対する信頼回復の一步に繋がるのではないのでしょうか。

最後に、会員の皆様方から届かないご意見をお聞きし、より良い方向へ九州地方会を導くために会員の皆様方と相談しながら考えていきたいと思っていますので、ご協力のほどお願い申し上げます。

第35回日本小児歯科学会九州地方会大会及び総会開催報告

第35回大会は長崎大学にサポートいただき、佐賀県歯科医師会が主体となり、平成29年11月19日(日)佐賀県歯科医師会館にて開催いたしました。佐賀県で九州地方会大会が開催されたのは平成7年以来で、当時、鹿児島大学医局員であった私にとりましても、とても感慨深いものがありました。これもひとえに大会成功に向け大変ご尽力いただいた大会長の寺尾隆治 佐賀県歯科医師会会長をはじめとする佐賀県歯科医師会地域保健部の皆様、また懇切丁寧にサポート頂いた準備委員長の藤原卓 長崎大学教授、星野倫範 明海大学教授をはじめとする長崎大学医局員の皆様に厚く御礼申し上げます。

本大会では「学校歯科」をメインとし、テーマを「笑顔とお口の健康づくり～夢をバルーンにのせて!～」としました。基調講演では丸山進一郎 日本学校歯科医会前会長に「楽しい学校歯科保健 ～これからの学校歯科医～」と題して、学校歯科保健の課題と学校歯科医への提言等についてご講演いただき、特別講演では、新谷誠康 東京歯科大学小児歯科学講座教授に「齲蝕と間違えやすいエナメル質形成不全」について、最新

の知見についてご講演いただきました。またシンポジウムでは「特別支援を要するすべての子どもたちへ」と題して、県内支援学校に携わる4名の先生に講演していただき、さらに、歯科衛生士セミナーでは、齋藤秀子 日本学校歯科医会副会長に「学校歯科保健の基礎知識～明るく楽しい学校歯科保健活動のために～」と題し、ご講演いただきました。その他、ランチョンセミナー、ポスター展示発表、企業展示等充実した内容となり、ご参加の皆様におかれましては、今後の小児歯科医療並びに学校歯科保健の推進の一助となる実り多い有意義な大会であったと思います。大会前日に開催した懇親会につきましても、多くの皆様にご参集いただき、より一層のご親睦を深めていただけたものと思います。

最後に、本大会開催に際し、ご協力・ご支援頂きました関係各位に心より感謝申し上げますと共に、ご参加いただいた皆様方のご健勝を心よりお祈り申し上げます、第35回大会の報告とさせていただきます。

(文責 舛元 康浩)



第35回日本小児歯科学会九州地方会総会議事録

日時:2017年11月19日午前9時～9時30分

場所:佐賀県歯科医師会館(佐賀市西田代2丁目5番24号)

1. 開会の辞:奥会長より開会の辞が述べられた
2. 日本小児歯科学会理事長挨拶:木本理事長より挨拶が述べられた
3. 会務報告:佐藤幹事が平成28年度会務活動を報告した

報告内容

- 1) 役員会を3回開催。内1回は熊本地震の影響でメール会議に変更
 - 2) 長崎県五島地域にて小児歯科研修会を開催
 - 3) ニュースレターの発刊
 - 4) 日本小児歯科学会より熊本地震に対する義援金が寄せられ、熊本県在住会員の年会費に充てた
 - 5) 第34回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会を宮崎市にて開催した
 - 6) 上記大会にて熊本地震に対する募金活動を行い、日本赤十字社を通じて寄付
4. 議長選出:品川光春先生が議長に選出された
5. 議事
- 1) 次期九州地方会会長・副会長・監事の承認について奥会長より会長尾崎先生、副会長山崎先生、空田先生、監事岡先生、奥先生の提案があり、承認された

- 2) 第34回日本小児歯科学会九州地方会大会及び総会会計決算報告
井上幹事より決算報告ならびに大会運営報告が述べられた
- 3) 平成28年度日本小児歯科学会九州地方会会計決算報告
橋口幹事より決算報告が述べられた
- 4) 上記2)および3)に関する監査報告:旭爪監事より監査報告が行われ、承認された。
- 5) 平成29年度日本小児歯科学会九州地方会予算案について
橋口幹事より予算案が報告され、承認された
- 6) 第37回日本小児歯科学会九州地方会大会及び総会開催地について
牧幹事より九州歯科大学が担当で平成31年に九州歯科大学にて開催されることが提案され、承認された
6. その他
第36回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会大会長挨拶
尾崎大会長より挨拶が述べられた
7. 閉会の辞
藤原幹事より閉会の辞が述べられた

第36回日本小児歯科学会九州地方会大会及び総会開催のご案内

大会テーマ:「多職種連携における小児歯科の役割」

大会長:尾崎正雄 準備委員長:岡 暁子

《学術大会》

日時:平成30年10月21日(日) 8:30～17:00

場所:福岡県歯科医師会館4・5F

〒810-0041 福岡市中央区大名1-12-43

《役員会》

日時:平成30年10月20日(土) 16:30～

場所:福岡県歯科医師会館4F

《懇親会》

日時:平成30年10月20日(土)

受付開始 18:30 懇親会開始 19:00

会場:福岡市中央区天神2-2-43

ソラリア西鉄ホテル8階 彩雲の間

《会費》

歯科医師 5,000円

歯科衛生士・その他 2,000円

懇親会 5,000円

《特別講演》

「小児医療センターにおける小児歯科と
多職種連携および乳歯歯髄幹細胞の魅力」
九州大学医学研究院 生殖発達医学講座
小児外科学分野 教授 田口智章先生

《記念講演》

「小児歯科・スペシャルニーズ歯科での
私達の臨床とトランスレーション研究」
九州大学大学院歯学研究院 口腔保健推進学講座
小児口腔医学分野 教授 野中和明先生

《教育講演》

「ことばが気になるこどもへの対応
歯科医師と言語聴覚士の連携」
大阪大学附属病院 顎口腔機能治療部 助教
言語聴覚士 杉山千尋先生

《歯科衛生士セミナー》

「患者さんのパフォーマンスを起こす
コミュニケーション・コーチングの応用」
銀座コーチングスクール福岡校
代表 江口正勝先生

《シンポジウム》

テーマ「専門領域の立場から考える埋伏歯治療」
1. 「臼歯萌出障害の原因を診断する」
福岡歯科大学 成長発達歯学講座
成育小児歯科学分野 准教授 岡 暁子先生
2. 「埋伏犬歯の3次元診断と牽引方向」
福岡歯科大学 成長発達歯学講座

矯正歯科学分野 教授 玉置幸雄先生

3. 「萌出障害に取り組むための視点と注意点
－基本的マネージメントから牽引装置の
理解まで－」

医療法人デンタルキッズ
イシタニ小児・矯正歯科クリニック
院長 石谷徳人先生

《ランチョンセミナー》 株式会社 松風

「歯科衛生士の予防をレベルアップ ～Giomerへの期待～」
武田歯科医院 歯科衛生士 池田育代

《ポスター展示》

- 1) ポスター発表
一般演題発表・認定歯科衛生士資格申請発表
- 2) 資格更新用ケースプレゼンテーション
専門医・認定医・認定歯科衛生士
資格更新用プレゼンテーション

《商業展示》

連絡先：第36回日本小児歯科学会九州地方会
大会および総会準備委員会事務局
福岡歯科大学成長発達歯学講座成育
小児歯科学分野内
〒814-0193 福岡市早良区田村2-15-1
TEL：092-801-0411（内線656）
FAX：092-801-0692
e-mail：kped2018@college.fdcnet.ac.jp

第37回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会のご案内

第37回日本小児歯科学会九州地方会大会は空田安博大会長のもと九州歯科大学が担当します。皆様のご協力とご参加を宜しくお願い致します。

大会テーマ「生涯にわたるより良い摂食・嚥下機能獲得を目指して」

大会長：空田 安博 準備委員長：今村 均 顧問：牧 憲司

月 日：2019年11月10日（日）

場 所：北九州国際会議場（小倉駅側）

役員会：11月9日（土）17時から（場所：国際会議場）

懇親会：11月9日（土）、役員会終了後開催予定

事務局：九州歯科大学健康増進学講座 口腔機能発達学分野

平成29年度日本小児歯科学会九州地方会会計報告

《収入》	単位:円	《支出》	
前年度繰越金	¥1,441,472	第35回日本小児歯科学会	
日本小児歯科学会より入金	¥782,500	九州地方会大会援助金	¥500,000
利息	¥17	ニュースレター印刷費・郵送費	¥105,462
		学術振興費	¥493,613
合計	¥2,223,989	ホームページ管理・更新費	¥153,360
		会議費	¥160,304
		通信費	¥4,520
		雑費	¥16,243
		予備費(繰越金)	¥790,487
		合計	¥2,223,989

平成30年3月31日

上記の決算に間違いのないことを証明します。

会計監査 久芳陽一 旭爪伸二

第35回日本小児歯科学会九州地方会大会及び総会収支報告

《収入》			
日本小児歯科学会九州地方会より補助金			¥500,000
大会参加費	歯科医師	5000円 × 224名	¥1,120,000
	その他	2000円 × 70名	¥140,000
		500円 × 18冊	¥9,000
抄録集販売			¥535,000
企業展示・広告			¥495,000
懇親会費	5000円	× 99名	¥495,000
利息			¥6
合計			¥2,799,006
《支出》			
運営費および準備費			¥470,768
旅費交通費			¥407,500
通信運搬費			¥251,639
消耗品費			¥164,651
印刷費			¥456,509
会場使用料			¥115,108
諸謝金			¥300,699
懇親会費			¥522,320
会場設営費			¥19,388
宿泊費			¥90,424
合計			¥2,799,006

上記相違ありません

平成30年3月28日

会計監査 久芳陽一 旭爪伸二

平成29年度第1回日本小児歯科学会九州地方会役員会議事録

開催日時：平成29年4月9日（水）

12：00～13：45

開催場所：J R九州ホテル鹿児島4階会議室A

出席者：奥 猛志、尾崎 正雄、山崎 要一、
藤原 卓、野中 和明、西田 郁子、
岡 暁子、山座 治義、星野 倫範、
石谷 徳人、田中 克明、空田 安博、
橋本 敏昭、木舩 敏郎、高風亜由美、
舩元 康浩、重田 浩樹、京極 絵美、
井上浩一郎、久芳 陽一、旭爪 伸二、
佐藤 秀夫、橋口真紀子、長谷川大子

欠席者：牧 憲司、竹島 勇、石谷 徳人
(敬称略)

1. 開会の辞 尾崎副会長より開会の辞が述べられた。
2. 会長挨拶 奥会長より会長挨拶が述べられた。
3. 報告事項
 - 1) 奥会長が資料1をもとに日本小児歯科学会九州地方会平成28・29年度事業中間報告を行った。
 - 2) 奥会長が資料2をもとに熊本地震義援金に関して、小児歯科学会からの義援金は熊本県在住の平成29年度年会費に充てられ、第34回大会における義援金は日本赤十字社に寄付されたことが報告された。
 - 3) 奥会長が資料3をもとに歯科衛生士フォーラム2017開催概要について報告した。
 - 4) 奥会長が資料1をもとに沖縄における九州地方会小児歯科研修会を11月12日に開催予定であることを報告した。
 - 5) 舩元先生が資料4をもとに第35回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会準備状況について報告した。役員会ならびに懇親会を大会前日に開催することが報告された。第35回大会の演題募集が6月以降に行われる予定であることが提案され、会場を含め準備中であることが報告された。佐賀市内の宿泊は早めに確保するようとの説明がされた。
 - 6) 尾崎副会長が第36回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会準備状況について、平成30年10月21日に福岡県歯科医師会館で大会長尾崎先生、準備委員長岡先生の体制で開催される旨ならびに役員会および懇親会は大会前日に開催される旨が報告された。
 - 7) 空田先生が資料5をもとに第29回全国小児歯科

開業医会全国集会及び総会準備状況について、大会長橋本先生、実行委員長空田先生の体制で、平成29年5月24日にクラウンパレス小倉で13時30分から開催し、研究発表、記念講演に今回は大学関係者は無料で参加できる旨が報告された。

- 8) 西田先生が第55回日本小児歯科学会大会および総会準備状況について順調に準備が進んでいる旨の報告があった。
- 9) 奥会長が資料6をもとに日本小児歯科学会理事会報告が行われた。本会公益法人化に伴って、地方会のあり方、会計、その他規定を今後調整する必要がある旨が報告された。
- 10) 尾崎副会長より第58回大会小児歯科学会大会を沖縄で開催する旨が報告された。藤原先生より国際小児歯科学会(IAPD)への入会依頼と2023年にIAPDを長崎に誘致する予定である旨が報告された。
4. 議長選出 奥会長より京極絵美先生が議長に選出された。
5. 審議事項
 - 1) 平成28年度日本小児歯科学会九州地方会会計報告 橋口先生より資料7をもとに平成28年度九州地方会会計決算が報告された。
 - 2) 第34回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会会計報告 井上大会長より資料8をもとに大会報告ならびに会計決算が報告された。
 - 3) 1) および 2) に対する会計監査報告 久芳先生より資料7、資料8に関して監事2名による監査の結果、適切に会計処理されていることが報告され、両会計決算が承認された。
 - 4) 奥会長より資料9をもとに平成29年度九州地方会事業計画が説明され、同計画案は承認された。
 - 5) 奥会長より資料10をもとに平成29年度九州地方会予算案が説明され、同案は承認された。また余剰金については従来の方針どおり適宜研修会を開催するなどを通じて支出し、残額を減らす方針を継続することが確認された。
 - 6) 奥会長より第37回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会の開催地について九州歯科大学の主催で開催する案が提案され、同案は承認された。
 - 7) 長谷川先生より資料11をもとにニュースレターの発刊案が説明され、同案は承認された。

- 8) 奥会長より第2回役員会を第35回大会前日の11月18日に開催することが提案され承認された。また、次期九州地方会会長に尾崎副会長が推挙され、次期会長就任が承認された。
 - 9) 奥会長から資料12をもとに「小児歯科臨床を語る会」が小児歯科学会認定の研修会として、九州地方会から推薦することが提案され、同案は了承された。
 - 10) 奥会長から地方会大会における認定歯科衛生士更新プレゼンテーションの際にボード代として3000円徴収することが提案され、同案は承認された。
6. 総評
久芳監事、旭爪監事より、九州地方会会計および大会会計に関して支出等は適正に実施するように関係各位は配慮し、特に大会参加者の参加費等は適切に徴収するようとの総評が述べられた。
 7. 閉会の辞 山崎副会長より閉会の辞が述べられた。
次回役員会開催予定：平成29年11月18日16時～佐賀県歯科医師会館にて

平成29年度第2回日本小児歯科学会九州地方会役員会議事録

開催日時：平成29年11月18日（土）
17時～18時20分

開催場所：ホテルグランデはがくれ 1F「黒髪の間」
佐賀市天神二丁目1番36号

出席者：奥 猛志、牧 憲司、藤原 卓、
西田 郁子、岡 暁子、山座 治義、
釜崎 陽子、石谷 徳人、田中 克明、
空田 安博、木船 敏郎、高風亜由美、
舩元 康浩、重田 浩樹、京極 絵美、
井上浩一郎、竹島 勇、久芳 陽一、
旭爪 伸二、佐藤 秀夫、橋口真紀子、
長谷川大子

欠席者：尾崎 正雄、山崎 要一、野中 和明、
橋本 敏昭（敬称略）

1. 開会の辞 奥会長より開会の辞が述べられた
2. 会長挨拶 奥会長より会長挨拶が述べられた
3. 報告事項
 - 1) 寺尾大会長および原大会長補佐が資料1をもとに第35回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会準備状況について報告を行った
 - 2) 牧幹事が大会優秀発表賞審査状況について報告があり、7演題のノミネートおよび賞金に関して地方会事務局より支出することが確認された
 - 3) 岡幹事が資料2をもとに第36回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会準備状況について報告を行った
 - 4) 牧幹事が第37回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会準備状況について報告を行った
 - 5) 石谷幹事が資料3をもとに歯科衛生士フォーラム2017について報告を行った
 - 6) 奥会長が資料4をもとに小児歯科研修会沖縄につ

- いて報告を行った
- 7) 西田幹事が資料5をもとに平成30年度専門医セミナーについて報告を行った
 - 8) 奥会長が資料6をもとに日本小児歯科学会理事会について報告を行った

報告内容

小児歯科認証医制度案・九州地方会会員動向・医療倫理委員会の動向および今後の地方会における倫理審査の取り扱いについて・高濃度フッ化物薬用歯みがき剤に関して

- 9) 奥会長が資料7をもとに日本小児歯科学会専門医認定委員会について報告を行った

報告内容

資格更新用ケースプレゼンテーションに関する問題点、手続き方法

- 10) その他

藤原幹事より各地区における研修会も小児歯科学会の研修単位申請が可能である旨の報告

木船幹事より九州大学野中教授の地方会における退官記念講演に関する提案があった
4. 議長選出 奥会長より竹島幹事の推薦があり議長に選出された
5. 審議事項
 - 1) 奥会長より資料8をもとに第35回日本小児歯科学会九州地方会総会
 - 2) 奥会長より資料9をもとに次期副会長を山崎現副会長および空田幹事、監事を岡幹事および奥現会長が就任する案に関して提案があり、承認された。また、今後の会長人事に関して、現状は大学と開業医から交互選出する内規から、九州の各大学教授の新任教授の就任スケジュールに従い、大学教授を優先的に会長に選出する案が提案され、同案

は承認された

- 3) 奥会長より次期県代表幹事の選出する提案があり、同案は承認された
- 4) 奥会長より次期役員会を平成 30 年 4 月頃開催する提案があり、同案は承認された
- 5) 奥会長より資料 10 をもとに本会公益法人化に伴う今後の地方会の運営について、今後は九州地方会を日本小児歯科学会の下部組織となり、また会計に関しても本会の規定に従って処理する方針が提案され同案は承認された

6. 総評

久芳監事より、九州地方会として各県の組織と協力しての地方会開催や、研修会等が活発に開催されることが望ましいとの総評を頂いた

旭爪監事より、小児歯科学会の公益法人化に伴い、九州の特性等を鑑みながら、小児歯科医療の普及および、同会の運営を行うことが望ましいとの総評を頂いた

7. 閉会の辞 奥会長より閉会の辞が述べられた

平成30年度日本小児歯科学会九州地方会事業計画

1. 学術活動

- 1)学術大会(第36回公益社団法人日本小児歯科学会九州地方会大会)の開催
- 2)研修セミナーの開催

2. 会員の資質向上

- 1)学会認定小児歯科専門医制度および新認証医制度の推進
- 2)学会認定歯科衛生士制度の推進

3. 学会活動の活性化

- 1)表彰制度の実施と運営

2)広報活動の強化

- ①ホームページの活性化
- ②一般社会へ向けた広報活動の推進
- ③ニュースレターの発行

4. 一般歯科医師、医師および小児歯科保健・

- 学校歯科保健への啓蒙活動
- ①一般歯科医師(小児歯科標榜医)への新認証医制度の啓蒙
 - ②小児歯科医との連携
 - ③学校歯科医会への協力

九州地区5大学講座一覧

大学分野名	主任教授名	住 所	電 話 番 号 F A X 番 号
九州大学大学院歯学研究院 口腔保健推進学講座 小児口腔医学分野	野中 和明	812-8582 福岡市東区馬出3-1-1	092-642-6400 092-642-6468
九州歯科大学健康増進学講座 口腔機能発達学分野	牧 憲司	803-8580 北九州市小倉北区真鶴2-6-1	093-582-1131 093-583-5383
福岡歯科大学成長発達歯学講座 成育小児歯科学分野	尾崎 正雄	814-0193 福岡市早良区田村2-15-1	092-801-0411(代表) 092-801-0692(医局直通)
長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 医療科学専攻展開医療科学講座 小児歯科学分野	藤原 卓	852-8588 長崎市坂本1-7-1	095-819-7674 095-819-7676
鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科健康科学専攻 発生発達成育学講座 小児歯科学分野	山崎 要一	890-8544 鹿児島市桜ヶ丘8-35-1	099-275-6262 099-275-6268

九州地区スタディーグループ一覧

研究会名	代表者	事務局	事務連絡		連絡者	地域 単位の 研修会	
福岡小児歯科 集談会	二木 昌人		810-0022	福岡市中央区薬院 4-1-26 薬院大通 センタービル2F	ふたつき 子ども歯科	fc-dental@san.bbiq.jp TEL 092-523-7560 FAX 092-523-7540	○
NPO法人 Well-Being	中村 謙治		810-0041	福岡市中央区大名 1-15-24-2F Well-Being BLDG2 F		jimukyoku@well-being.or.jp TEL 092-771-5712 FAX 092-741-8037	
月曜会	中尾 哲之 (世話人代行)		813-0013	福岡市東区香椎駅前 1-9-8 第2エクセレント桜井2F	なかお 小児歯科	nakatetsu2003@jcom.home.ne.jp TEL 092-661-2370 FAX 092-661-2380	
小児口腔医療 研究会	橋本 敏昭	福岡歯科大学 成育小児歯科学 分野	814-0193	福岡市早良区田村 2-15-1 福岡歯科大学成育 小児歯科学分野内		pedoral@college.fdcnet.ac.jp TEL 092-801-0411 FAX 092-801-0692	○
北九州小児歯科 臨床研究会	空田 安博		807-0874	北九州市八幡西区大浦 1-5-15	そらだ 小児歯科 医院	info@sorada.or.jp TEL 093-602-8369 FAX 093-602-8381	
佐賀小児歯科 研究会	梅津 哲夫		849-0935	佐賀県佐賀市八戸溝 3-8-2	うめづ歯科・ 小児歯科医院	umedusika@mbn.nifty.com TEL 0959-30-2555 FAX 0959-30-5566	
長崎小児歯科 臨床医会	高風垂由美	堀内 礼子	854-0001	諫早市福田町37-3	堀内歯科	aya_dent@yahoo.co.jp TEL 0957-21-5333 FAX 0957-21-5332	○
熊本小児歯科 懇話会	逢坂 亘彦	入江 英仁	861-3206	上益城郡御船町 辺田見366-1	入江歯科 医院	e.irie@mail.sysken.or.jp TEL 096-282-3188 FAX 096-282-3177	
宮崎小児歯科 臨床懇話会	旭爪 伸二		880-0872	宮崎市永楽町207-1	わかば 小児歯科	wakaba@miyazaki-catv.ne.jp TEL 0985-27-2003 FAX 0985-25-1047	
宮崎障害者歯科 懇談会	安部 喜郎		880-0834	宮崎市新別府町 久保田683-1 宮崎歯科福祉センター		d-senter@mnet.ne.jp TEL 0985-83-3344 FAX 0985-83-3345	
小児歯科臨床を 語る会	奥 猛志	重田 浩樹	895-0012	薩摩川内市平佐町 3605-11	おく小児 矯正歯科	shigetakodomo@athena.ocn.ne.jp TEL 0996-24-2564 FAX 0996-24-2565	
沖縄小児歯科 研究会	竹島 勇	加藤真由美	903-0806	那覇市首里汀良町 3-63-3 ハイビスカス マンション2F	くばがわ 歯科医院	milkyway.6480@utopia.ocn.ne.jp TEL 098-887-6480 FAX 098-887-6481	

平成30年度小児歯科学会専門医セミナー開催案内

専門医セミナー

- | | |
|-------|--|
| 日 時 | 平成30年7月15日(日) 13:30 ~ 16:30 |
| 会 場 | 愛知県産業労働センター(ウイंकあいち) |
| テ ー マ | 顎関節疾患について |
| 講 師 | 基調講演:栗田賢一先生(愛知学院大学歯学部顎口腔外科学講座教授)
1. 小木信美先生(愛知学院大学歯学部顎口腔外科学講座准教授)
演題:「顎関節疾患の臨床 小児の顎関節症も含めて」
2. 岡田 俊先生(名古屋大学医学部附属病院親と子どもの心療科准教授)
演題:「発達障害のある子どもたちの理解と対応のヒント
ー小児歯科に携わる先生方へのメッセージー」 |
| 日 時 | 平成30年8月26日(日) 12:45 ~ 16:00 |
| 会 場 | 奥羽大学 |
| テ ー マ | 小児歯科専門医が目指すべき小児患者の行動管理と全身疾患管理(仮) |
| 講 師 | 1. 森川和政先生(岩手医科大学歯学部口腔保健育成学講座 小児歯科学・障害者歯科学分野)
2. 山田亜矢先生(東北大学大学院歯学研究科小児発達歯科学分野) |
| 日 時 | 平成31年2月3日(日) 12:45 ~ 16:00 |
| 会 場 | 毎日西部会館9階ホール(福岡県北九州市) |
| 講 師 | 1. 渡邊誠之先生(九州歯科大学生体機能学講座 歯科侵襲制御学分野)
演題:「アナフィラキシーショックの理解と対応」
2. 税田慶昭先生(北九州市立大学人間関係学科)
演題:「幼児期の発達障害のアセスメントと支援」 |

専門医・認定医合同セミナー

- | | |
|-------|--|
| 日 時 | 第1回:平成30年9月9日(日) 12:45 ~ 16:00 |
| 会 場 | 東京歯科大学 |
| 日 時 | 第2回:平成30年10月14日(日) 12:45 ~ 16:00 |
| 会 場 | 岡山大学 |
| テ ー マ | 小児における多職種連携 |
| 講 師 | 1. 小方清和先生(東京都立小児総合医療センター)
2. 南谷幹之先生(埼玉県立小児医療センター) |

日本小児歯科学会九州地方会会則

平成23年10月10日一部改正

第1条 本会は日本小児歯科学会九州地方会と称する。

第2条 本会は小児歯科を通じ地域の小児保健の向上に貢献するとともに必要とされる調査研究を行い発表と知識の普及を計ることを目的とする。

第3条 本会の事務局は別に定める所におく。

第4条 本会の会員は九州地区ならびに沖縄県に居住する日本小児歯科学会会員で構成する。

第5条 1. 本会に次の役員を置き、役員会を構成する。

会 長 1名

副 会 長 2名

常任幹事 5名

幹 事 若干名

- ・ 庶務幹事、会計幹事、広報幹事は本部役員幹事とする。
- ・ 次期大会長、地方会推薦理事、本会理事長推薦理事は特別幹事とする。
- ・ 大学代表幹事と県代表幹事は一般幹事とする。
- ・ 監事 2名（議決権は有さないものとする）

2. 役員任期は、2か年とする。ただし再任は妨げない。

なお、役員は九州地区ならびに沖縄県に居住するものに限る。

第6条 1. 会長は本会を代表し、会務を統括する。

2. 副会長は会長を補佐し、会長が職務を執行できない場合、職務を代行する。

3. 幹事は本会運営に参画し、本会の円滑な運営を計る。

4. 監事は会計および会務を監査する。

第7条 1. 次期会長および監事は、役員会が候補者を推薦し総会で決定する。

2. 県代表幹事は九州地区ならびに沖縄県から選出された代表者とし、その数は各県の会員数に照らし合わせて別に定める。

3. 大学代表幹事は5大学小児歯科学講座の推薦によって決定する。

4. 常任幹事は九州地区5大学歯学部小児歯科学主任教授とする。

5. 次期役員は総会で決定する。

第8条 本会は毎年1回総会を開き会務の報告、会則の改正、役員選出、会計報告ならびにその他の議事を決定する。

第9条 本会は毎年1回会員による発表ならびに教育的事業を行う。

第10条 本大会は当日会費を徴収できる。なお会費は開催主体が役員に提出し、裁決にて決定する。

第11条 本会には顧問をおくことができる。

第12条 本会の事務年度は4月1日より翌年3月31日迄とする。

第13条 会務の円滑な運営のため、内規を役員会で決めることができる。

第14条 第8条の規定にかかわらず付則2、内規の変更に関し、役員会において行うことができる。

(付則)

1. 本会則は昭和58年4月から施行する。
本会則は平成20年11月23日から改正施行する。
本会則は平成23年10月10日から改正施行する。

2. 本会の事務局は、平成30年4月1日より下記に置く。

〒814-0193 福岡市早良区田村 2-15-1

福岡歯科大学 成長発達歯学講座

成育小児歯科学分野内

日本小児歯科学会九州地方会事務局

TEL：092-801-0411（内線 656）

FAX：092-801-0692

(内規)

1. 役員会は現在の年2回から必要に応じて年3回開催する。
2. 九州地区各大学においては、現在地方会会長をまだされていない教授の方々が多くなってきていることより、当分の間は大学の教授と開業医が交互に九州地方会会長として選出されることが望ましい。
3. 監事および副会長は大学、開業医からそれぞれ1名選出する。
4. 日本小児歯科学会への地方会推薦理事は会長が推薦

- し、役員会で承認する。
5. 一般幹事は、大学代表幹事（5名）と県代表幹事、福岡（2名）、長崎（1名）、熊本（1名）、大分（1名）、佐賀（1名）、宮崎（1名）、鹿児島（1名）、沖縄（1名）の計14名とする。
 6. 幹事選出にあたっては、大学代表幹事は各大学の推薦による。また、各県代表幹事は各県下所属の会員による推薦によって選出する。ただし、推薦の結果や各県の事情によって決定に至らなかった場合は九州地方会会長に一任とする。将来においては、各地域において推薦された人を対象として選挙を実施し決定する方向が望ましい。
 7. 幹事としてその任に対して十分にその責任を遂行できないと判断された場合は、九州地方会会長は注意勧告することが出来る。さらに改まらない時は役員会の合意を得て、推薦団体に対して責任を果たせる人選を依頼することができる。
 8. 九州地方会本会からの大会援助金は一律50万円とし、大会長の要請があれば支出することができる。
 9. 大会前日の役員会会議費は九州地方会会計から支出することとする。
 10. 歯科医師の当日会費は一律5,000円とする。
 11. 学会活動の活性化のため、大会開催以外の予算措置を含めた事業計画を立案し、役員会の承認により実施する。

平成30, 31年度日本小児歯科学会九州地方会役員名簿

役 職	氏 名	所 属	役 職	氏 名	所 属
会長	尾崎 正雄	福岡歯科大学	県代表幹事	森 奈千子	熊 本
副会長,常任幹事	山崎 要一	鹿児島大学	県代表幹事	木船 敏郎	大 分
副会長	空田 安博	福 岡	県代表幹事	井上浩一郎	宮 崎
常任幹事	野中 和明	九 州 大 学	県代表幹事	宮川 尚之	鹿 児 島
常任幹事	藤原 卓	長 崎 大 学	県代表幹事	竹島 勇	沖 縄
常任幹事	牧 憲司	九州歯科大学	地方会特別幹事	空田 安博	福 岡
大学代表幹事	西田 郁子	九州歯科大学	地方会特別幹事	柳田 憲一	福 岡
大学代表幹事	小笠原貴子	九 州 大 学	地方会特別幹事	奥 猛志	鹿 児 島
大学代表幹事	釜崎 陽子	長 崎 大 学	地方会特別幹事	石谷 徳人	鹿 児 島
大学代表幹事	稲田 絵美	鹿児島大学	監事	奥 猛志	鹿 児 島
大学代表幹事(庶務幹事)	馬場 篤子	福岡歯科大学	監事	岡 暁子	福岡歯科大学
県代表幹事	久芳 陽一	福 岡	会計幹事	橋本 敏昭	福 岡
県代表幹事	久保山博子	福 岡	会計補佐	田村 翔悟	福岡歯科大学
県代表幹事	舩元 康浩	佐 賀	広報幹事	石井 香	福 岡
県代表幹事	高風亜由美	長 崎			

編集後記

夏至をすぎてこれからは夏本番、日増しに暑くなり、蝉の声も聞こえてきたかと思ったら台風と集中豪雨です。私のまわりでは人的被害はなかったものの土砂崩れなどの多くの爪痕が残りました。学校・保育園が急にお休みになり、朝から患者さんが多くあわただしい中、預けるところのないスタッフの子供がうろちょろ。これはうちの小児歯科の伝統です。子供はみんなで育てよう！

石井 香

